

学部：看護学部

学科：看護学科

役職：教授

氏名：箕輪 千佳



最終学歴・学位等：

群馬大学大学院保健学研究科博士後期課程修了・博士（保健学）

免許：看護師免許、養護教諭一級免許、高等学校教諭二級免許（保健）（看護）、中学校教諭一級免許（保健）

所属学会等：日本看護技術学会 日本看護倫理学会 日本看護教育学学会 日本看護科学学会

専門・研究領域

- ・基礎看護学
- ・看護ケアとしてのリラクゼーション法の効果検証
- ・看護研究倫理教材の作成
- ・看護学基礎教育におけるジェンダーバイアス

主な論文・著作

1. 箕輪千佳・小板橋喜久代：自律訓練法が周術期患者の不安と疼痛に及ぼす影響、日本看護技術学会誌、10(2)、30-39、2011.
2. Chika Minowa and Kikuyo Koitabashi：Salivary alpha-amylase activity—an indicator of relaxation response in perioperative patients、Open Journal of Nursing、2、208-214、2012.
3. Chika Minowa and Kikuyo Koitabashi：Effects of autogenic training on perioperative anxiety and pain in breast cancer patients: a randomized controlled trial、The KITAKANTO Medical Journal、63(1)、1-11、2013.
4. 荒川唱子、小板橋喜久代、柳奈津子、近藤由香、鈴木恵理、森谷利香、箕輪千佳、片田裕子：Part6. 多様な対象者へのリラクゼーション法の実践例 周術期の乳がん患者、リラクゼーション法入門、179-183、小板橋喜久代、荒川唱子 編、日本看護協会出版会、2013.
5. Chika Minowa and Kikuyo Koitabashi：The effect of autogenic training on salivary immunoglobulin A in surgical patients with breast cancer: a randomized pilot trial、Complementary Therapies in Clinical Practice、20(4)、193-196、2014.
6. 小板橋喜久代、岡田朱民、柳奈津子、内山美枝子、近藤由香、箕輪千佳、荒木大治、桐山勝枝、小山敦代、定方美恵子：看護管理者に知ってほしいリラクゼーション法とその活用. 看護管理、28(12)、1096-1101、2018.
7. 小板橋喜久代、柳奈津子、近藤由香、岡田朱民、内山美枝子、箕輪千佳、荒木大治、桐山勝枝、定方美恵子、小山敦代：リラクゼーションを基礎教育にどのように位置づけるか. 看護教育、60(10)、852-857、2019
8. 大西 香代子、箕輪 千佳、有江 文栄：倫理審査を受けた看護学研究者の倫理審査委員会とその審査に対する思い. 日本看護倫理学会誌、13(1)、14-21、2021.
9. 大西香代子・有江文栄・箕輪千佳：研究倫理審査委員による看護学研究の倫理審査に関する認識と課題、日本看護倫理学会誌、14 巻、1 号 21-27、2022
10. 大西香代子・中原純・箕輪千佳・有江文栄：看護学研究者の倫理審査に対する評価及び望ましい在り方に関する意識についての全国調査、日本看護倫理学会誌、15 巻、1 号 13-20、2023

【文部科学省科学研究費：研究代表者のみ】

- ・看護教育におけるジェンダーバイアス尺度開発による国際比較とその解消の方策構築（基盤研究(C) 22K10712）
- ・慢性疾患患者のうつ病予防のためのメンタルヘルスケアプログラムの開発と評価（基盤研究(C) 17K12232）
- ・外来がん患者の不眠に対する自律訓練法の効果（基盤研究(C) 26463360）
- ・自律訓練法がもたらす周術期患者のリラクゼーション効果（基盤研究(C)23593271）